



伊豆の国市 議会だより

2011年2月1日発行
No. 21

編集・発行
伊豆の国市議会だより特別委員会
〒410-2292 静岡県伊豆の国市長岡340-1
☎055-948-1417 FAX 055-948-2913



だるま市

12月定例会

議長あいさつ	2
一般質問	3
委員会報告	9
議案一覧	12

議長交代

前議長が一身上の都合により議長職を辞職したため、12月議会最終日に急ぎ議長選挙が日程に組み込まれました。3人の候補者がそれぞれに所信を述べて議員からの質疑に答えた後に、投票により決定されました。



議長 板垣紀夫

第一次伊豆の国市総合計画の前期基本計画も最終年の五年目を迎え、これからの伊豆の国市にとって、重要な時期にさしかかっています。この度、議会運営を任せられ、その職責の重さを痛感しております。

地方分権の進展に伴い、地域のことは地域が決めるという住民による行政を実現する地域主権への転換が進められています。伊豆の国市政を、より市民の視点に立ったものにしていくために、議会のさらなる充実・強化が求められています。

今、伊豆の国市議会では、議会制度改革特別委員会を設け、議会改革を目指して議会基本条例の研究を重ねております。これまで以上に情報公開を進め、開かれた議会をめざして、一層の努力をしております。

議会と行政は、その立場を異にしますが、お互いを尊重し、その権限を最大限に発揮して、市の発展と市民生活の向上に努力をいたす所存です。

市民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

議会制度改革特別委員会 視察報告

〜埼玉県鶴ヶ島市〜

鶴ヶ島市は、埼玉県のほぼ中央に位置する人口約七万人の東京のベッドタウンです。

市が都市化していく中で、市議会も開かれた議会を目指し、市民向け議会報告会や行政の課題に対する意見交換会・討論会・説明会などを実施し、平成二十二年三月に議会基本条例を制定しています。

議場には、議会中継の設備や対面形式の演壇が設置され、議員が市長と活発な議論を交わしていることが想像できました。

伊豆の国市議会としても、これからの地域主権時代に対応できる開かれた議会を目指し議会基本条例の策定に向けて検討中です。



鶴ヶ島市の議場

議員の問いと 行政の答え



一般質問

一般質問は13名が行い、当局の考え方を質しました。

平成二三年度一般会計 予算編成方針について 秋田 清

問 平成二三年度は、本市総合計画「前期計画」の最終年度を迎え、「後期計画」への橋渡しの年としての予算のあり方は。

答 これまでを振り返り、機構改革を行い、総合計画に位置づけられた戦略を主導的に推進する組織体制を構築し、その事業実施に向けた予算を盛り込み、市の将来像の実現を更に推進する予算にしていきたい。

問 市民の生活向上を図るための施策、市民の安心安全のための施策、経済対策、雇用対策などについてどのような方針で臨まれるか。

答 少子高齢化の対策、教育環境の整備、治水対策は重点的に。経済、雇用対策などは、国の施策と歩調を

合わせて実施していきたい。厳しい経済状況下で、より一層財源が難しくなるのでは。新年度の財源の見通しは。

答 市税につきましては、平成二二年度より少し低い額になると見込んでいます。地方交付金につきましては、二二年度と同水準が確保される見込みであり、様々な情報を的確につかみ、反映させていく。

問 共和幼稚園の増築、堀越保育園の建替え、市民体育館の建設については。また、江川担庵公の歴史的資料の保管・展示場の建設は不可欠ではないか。

答 共和幼稚園は平成二三年度、堀越保育園は平成二四年度の完成を目指して計画通り進められている。他の二件は市が抱える課題との優先順位を考慮しながら考えていく。また、市民体育館は

陸上競技場の公認トラックを含め、総合的に検討していかなければならない。江川担庵公の古文書は四万点以上もあり、国や県と市の教育委員会や大学の研究者とも協議して、用地も含め将来に向けて検討したい。

陸上競技場の公認トラックを含め、総合的に検討していかなければならない。江川担庵公の古文書は四万点以上もあり、国や県と市の教育委員会や大学の研究者とも協議して、用地も含め将来に向けて検討したい。

平成二三年度 予算編成方針について 鈴木幸雄

問 平成二三年度予算編成の基本方針はどのようなものですか。

答 「伊豆で一番輝くまち」を目指し、少子高齢化対策、教育環境の整備、治水対策など、市民の安心安全のための施策を重点的に推進します。広域ゴミ処理施設については環境アセスのための予算編成を行い、浮橋温泉施設も予算を取り、進めます。平成二三年度の市税は、六四億四〇〇

万円を見込んでおり前年より少し減額します。自主財源確立のためスポーツワールド跡地への工場誘致や遊休市有地の売却、ゴミの資源としての販売、生ゴミ堆肥の堆肥の販売等常日頃から大変神経を使っております。国や県の予算の影響は、社会保障費が少子高齢化の影響により増加することに伴い、公共事業や文教科学部門を初め様々な分野の削減が見込まれます。

自主財源確立のためスポーツワールド跡地への工場誘致や遊休市有地の売却、ゴミの資源としての販売、生ゴミ堆肥の堆肥の販売等常日頃から大変神経を使っております。国や県の予算の影響は、社会保障費が少子高齢化の影響により増加することに伴い、公共事業や文教科学部門を初め様々な分野の削減が見込まれます。

自主財源確立のためスポーツワールド跡地への工場誘致や遊休市有地の売却、ゴミの資源としての販売、生ゴミ堆肥の堆肥の販売等常日頃から大変神経を使っております。国や県の予算の影響は、社会保障費が少子高齢化の影響により増加することに伴い、公共事業や文教科学部門を初め様々な分野の削減が見込まれます。



清掃センター

問 狩野川河川敷を民間に開放し地域活性化に。

答 国が河川占用の準則を改定し、河川敷地の民間開放を恒久化することになりました。民間事業者の選定基準や、占用許可期間といった

具体的改定内容は、今後国土交通省で決定される状況にありますので情報を密にして、民間の動きがあれば市でも支援していききたいと思います。

問 AEDの公的施設への設置状況と救命講習会の実施について。

答 AEDの設置施設は長岡庁舎、葦山支所、大仁支所、時代劇場、長岡体育館、長岡温水プールなどであり、すべての市内小中学校には設置を完了しております。救命講習の実施は、田方消防にて年四回実施しています。

伊豆の国市にある数多くの寺社にまつわる話を「ミニ民話」にまとめ、それを中心に観光ガイドブックを作ってみてはいかがでしょうか。

答 この提案については、体験型観光情報の一つとして、今後観光客や旅行者等に提案するツアーメ

ニューや、宣伝媒体を制作する際の観光協会との協議の中で検討材料にさせていただきたいと思えます。



滞在型で参加型の 観光メニューについて 柴田三智子

問 ウォーキングイベントや小学生の学習の場にも、また観光客の方にも伊豆の国市の歴史を充分に味わってもらえると思いますので、

高齢者のサロン事業を子育て 中の保護者との交流の場へ

問 現在、地区公民館で行なわれている高齢者のサロン事業を、異年齢交流事業として、子育て中の母親も赤ちゃんと一緒に参加できる

場へ工夫してみてはいかがでしょうか。

答 ご提案の子育て中の保護者が自宅からベビーカーを押していける地区公民館で、サロンの高齢者の方々と交流することは、子育て中の母親にとりましても育児相談や子どもの接し方などの日頃の悩みを高齢者との交流の中で学び、育児ノイローゼや虐待防止にもつながることが考えられます。このサロン事業は、各地区の自主事業ですので、この異世代交流事業の効果を伝え、ぜひ実現できるようにサロンの方々に働きかけをしていきたいと考えております。

インターネットひかり化は 市内全域に拡大を 古屋鋭治

問 ひかり化整備状況は。未整備地区へ整備を。

答 NTTは、今年度長岡局と葦山局の二エリア

をひかり化した。ひかりのカバー率七一・四％。未整備地区は、大仁・浮橋・葦山高原局三エリアである。山間地域二エリアは、整備費に加え毎年多額の運営費が必要で整備は厳しい。大仁エリアは二億五四〇〇万円、葦山局は三億一〇〇〇万円、市が三分の一の補助金を事業者に交付することで可能。来年度以降、市の財政・県補助金確保の二点を念頭に早期事業化に向けて検討する。



順天堂病院へ土地無償譲渡は 市民に理解得られる説明を

問 市政懇談会では、市が土地をタダで与える考

え方が市民に伝わっていない。市が良いことをするというならば「広報いずのくに」を通じて市民に堂々と説明し理解を求めざるべきではないか。

静雲荘跡地購入の進捗状況等説明を。

答 静雲荘は県の共済組合所有であったが、一〇月七日に購入し所有権移転登記が完了した。順天堂病院との話し合いは七月以降行なっているが、整備計画は今後となる見込み。土地は、二億四四七三万円であり、抵抗もあると思うが、無駄な投資ではないと考えており、土地無償譲渡の考えに変わりはない。

「市民の森浮橋」は駐車場 拡大など改善を

問 同公園は、ピーク時には路上駐車せざるを得ない状況で駐車場拡大が必要。また、公園に繋がる県道の拡幅についても市民等から

強い要望がある。県の取組状況は。

答 駐車場は、県道の拡幅にあわせ現在の駐車場付近の公園内か、新たな借地等を検討したい。

県道田原野函南停車場線は、道路幅が狭く普通車がすれ違うことも難しい状況である。

県は、暫定的に車が待避できる箇所の設置を検討している。具体的には、大沢橋からM・OAの入り口までの一・四キロメートルの内七五〇メートルの詳細設計が行なわれている。

農業振興策について

鈴木平一郎

問 農業がおかれている厳しい現状を、市はどのように認識しているか。

答 環太平洋経済連携協定(TPP)のことで、食料自給率が四〇％〜一四％に下がることや、金額で七兆九

〇〇億円の損失が見込まれること。また、全国町村会・各農業団体等から農水省に反対要請があるなど問題が累積している。

問 市の将来に向け農業をどのように位置づけ、また、農業振興のためにどのように取り組んでいくのか。

答 総合計画の中で「安全・安心・健康のまちづくり」のキーワードを「食と農」としており、農業を食の重要性和結び付け地産地消を進める。また、資源循環センター「農土香^{のどか}」で生産された堆肥を使った栽培を行い、付加価値の高い農産物として販売できるよう推進する。

問 土地利用上の農地の見直しについて、市長権限と農用地区域の見直しは考えているのか。

答 市では、農用地区域が八一〇・二畝あり、農用地区域の多くが補助金をも

らって整備しており、また、湛水防除事業を初めとした各種補助事業を受けた農地であり、一定規模以上の農地を除く外するときは、同等の面積を新たに編入することを強く求められます。このような状況

下では、農用地区域の線引きの見直し(農地転用)は非常に難しい。市長の権限は今までと何も変わらない。

問 平成二二年九月議会で公共施設の調整池化について質問しました。来年度予算の編成時期でもありますが、この厳しい経済環境下ですから平成二三年度は、どこまでやろうとしているのかお聞かせください。

答 また、松原橋の地下に下水道と下水道が開通しました。今後は不要となる浄化槽を市

洞川の内水対策について

渡邊俊一

民と行政の協働事業として補助金を付けて、雨水貯留タンクとして再利用していく考えについてもお尋ねします。

答 洞川の内水対策といったしましては、狩野川中流域豪雨災害対策アクションプランに位置づけをされている調整池の建設を来年度から進める計画です。約五〇〇トンの調整池を整備するため、約三年間の期間が必要で

また、雨水貯留タンクについては、市民と協働で取り組む姿勢は大変良い事だと思えます。しかし、補助につきましては施設整備方針などが構築されておらず、今後の検討課題としてと思っています。

問 平成二四年六月に、全国あやめサミットが計画されています。城池周辺は、

親水公園として整備されているように見えますが、保護柵が腐食して失われているなど、あやめサミットを開催するには見苦しい状況にあります。今後の施設整備計画についてお尋ねします。

答 整備してから既に一五年が経過し、限られた予算では大規模な修繕までは及ばない状態にあります。平成二四年にあやめサミットが開催されるのを契機に、保護策や亀裂の入った通路や階段の整備と合わせ、来年度の修繕を行うよう計画しています。

城池親水公園の整備について

問 平成二四年六月に、全国あやめサミットが計画されています。城池周辺は、



城池親水公園

同報無線が聞ける 防災ラジオを全世界に

田中正男

問 同報無線のデジタル化事業で、使えなくなる戸別受信機の継続使用を求めたのに対し、使用可能なアナログ併用の変更申請をすることになったが、併用の期限は。

また、今後は戸別受信機のない世帯に、同報無線が聞ける安価な防災ラジオの配備をして、防災対策を充実してはどうか。

答 併用の期限は無く可能な限り使う。防災ラジオは予算の関係もあるが、できるだけ早くに考えていく。

関係もあるが、できるだけ早くに考えていく。



防災ラジオ

入札改善と市内業者に仕事を

問 市の談合情報対応マニュアルでは、入札参加業者への事情聴取で談合が明らかと判断した時に、入札の中止や無効となっているが、情報が入った時点で、中止や無効とする厳しい姿勢が必要ではないか。

また、落札業者に対し、下請けは極力市内業者を使うように、入札の条件や指導を。また、落札業者に対し、下請けは極力市内業者を使うように、入札の条件や指導を。

答 嫌がらせや興味本位などの談合情報もあるので、事情聴取で判断する。下請けを入札条件にするのは、契約の自由の原則に反するが、要望的な指導はしている。

問 建設候補地の旧スポーツワールド周辺地区では、現焼却場に協力し負担も負ってきたのに、またこの場所かと、強烈な疑問と反対の声が上がっていて、同意を得られる見込みがない状態だ。一市単独、候補地も含め、広域計画の見直しを

答 地域の方々が懸念されていることに丁寧に説明を

していることに丁寧に説明を

して進めていきたい。広域の考え方も見直しは考えていない。

伊豆中央道江間料金所の撤廃に伴う諸問題について

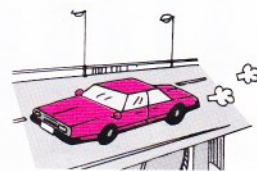
高橋公一

問 東駿河湾環状道路の伊豆中央道への接続が数年後に迫り、県道との交差点のフルインター化や、交通量の増加に伴う次の諸問題についてどう考えているか。

① 昨年一二月定例会以降の整備計画進捗状況は。
② 市としての困難な問題点は何か。
③ この地域のいちご狩り等、農業と商業活動をどう生かすのか。

答 ① 江間料金所の撤廃に伴う整備計画は、地元及びいちご狩りセンターを初めとする関係者と協議しながら進めたい。
② 交通量増加に伴う騒音や振動の問題、長岡北小までの通

学路や事業用地の確保等さまざまな問題に対し、地域の皆様と協議して事業着手したい。
③ 東駿河湾環状道路が伊豆中央道にアクセスし、また、葦山高架橋の完成により国道四一四号に接続したことから、観光客の増加を見込み、市の観光施策を検討する。



長岡区宮塚車坂付近の安全対策を

問 市道の拡幅と歩道の整備に関する次の点は、① 張り出し歩道内にある電柱の移設は。
② 交通安全の具体的施策は。
③ 見通しの悪いカーブの道路改良のため山を切り崩すことを地権者との話し合いを。

答 ① 歩道内の電柱移設は、移動可能な範囲の土地の協力と東京電力と協議中。
② 車坂についての道路（歩道）

の拡幅に対し沿線の地権者の協力が得られない状況にあり、今後も用地交渉を続けたい。
③ 車坂の南側は、地権者から用地の協力が得られない状況。難しい点がたくさんあると理解している。

こども医療費は 中学三年生まで通院も無料に 三好陽子

問 当市のこども医療費助成は、入院・通院ともに小学六年生まで対象である。昨年一〇月から入院のみ中学三年生まで拡大された。子育て世代にとって経済的に大きな支援であり、通院についても中学三年生まで無料とすべきではないか。

答 ここ数年の年齢拡大により、事業費は一般会計予算の1%を超える状況です。今後の財政状況を見ながら検討していきたい。

ここ数年の年齢拡大により、事業費は一般会計予算の1%を超える状況です。今後の財政状況を見ながら検討していきたい。

国保の広域化に対し 国に財政的な責任を求めよ

問 市の国保会計に対する国の負担は、かつては

半分を占めていたが四分の一に減っている。今、政府が進めている国保の広域化（県単位）は、住民の声が届きにくく、一般会計からの繰入れがなくなり保険税が高くなる懸念がある。国保に対する国の負担を増額せずに広域化しても、問題は解決しない。国に財政的責任を果たすよう求めるべきではないか。

答 広域化は、財政基盤の拡大と負担の公平性確保の点で重要である。国庫負担の問題は、市長会や国保の全国大会で要望している。

医療費の窓口負担軽減は要綱を整備し積極的に

問 昨年九月に、厚生労働省が窓口負担軽減の新

基準を示した。当市でも減免

規定を積極的に運用し、市民の健康を守るべきと思うが。

答 厚労省が示した新基準は、当市の要綱案より

適用範囲が狭いため、県を通して厚労省の意見を聞くなど、調整を図っているところです。

重症・心身障がい児(者) 通所施設について

山下孝志

問 伊豆医療福祉センターにおけるデイサービス

の充実への取り組みは。

答 センターでは、一日定員五名の通園事業B型を

実施している。現在一九人の登録があり、週五日を成人と幼児が分けあう形となっている。

県は、在宅生活を支える東部地区中核施設として機能充実に必要があると認識されており、市としても引き続きセンターの拡充を要望してまいりたい。

校庭や園庭の芝生化への取り組みについて

問 強風時の砂じんの飛散防止・降雨時の土砂

の流出防止・夏季の気温上昇の抑制に有効な校庭への芝生化を進めるべきと考えるが。

答 芝を管理する人的な問題、維持管理経費、養生期間が必要な事など問題が多いと考える。

問 低コストで維持管理が簡単な鳥取方式で、建設中の田京・長岡幼稚園への導入はどうか。

答 グラウンドを降雨時の調整池として活用することから、現在考えていない。

Web（電子）図書館について

問 電子図書館への取り組みはどうか。

答 県の協議会への参加を予定している。

大観宮跡地の利用については

松下善洋

問 古奈地区にある大観宮跡地の利用について。

答 観光振興の拠点と、伝統文化や芸能を継承していくための施設として「伝

作成し、現在この構想案を踏まえて建物の配置や間取り、周辺整備計画などにより具体的な計画を検討中である。

源氏山周辺の整備について

問 長岡地区にある源氏山周辺の整備について。

答 源氏山公園の区域の大部分が風致地区に指定



大観宮跡地

見学できる施設を考えている。かけがいのない温泉文化を後世に伝えていくためというコンセプトのもとに、本年一月に伝統芸能会館の構想案を

土地形質の変更、木竹の伐採、風致地区内では、建物の建築、土石類の採取などの行為を行う場合は、たとえ市が行う行為であっても事前に県知事と協議する必要がある。しかも、簡単に形状の変更が出来ないことになっている。このため頂上周辺の伐採工事は、実施されておらず、樹木が繁茂し眺望を損ねている状況である。また風致地区は、自然環境や緑の保全を図る地区であるので、展望台周辺の伐採については風致に支障をきたさない

よう計画的に進めていきたいと考えている。

※「風致地区」とは

都市計画法に定められている地域地区の一つで、都市計画区域内の自然的環境を主体とした都市景観を維持するため、特に必要とされる地区が指定される。



安全安心健康の

まちづくりについて

天野 佐代里

問

資源循環センター「農土香」の完成で、「食と農」をキーワードに目指している循環型社会への対応は具体的に成りつつあるが、成長戦略としての今後の見解は、

試行期を抜けて成長期に入った。各部門の連携を密にして進めたい。来年度から、葎山地区の水田で堆肥を使用した給食用の米を栽培し、段



堆肥を利用した植栽風景

階的に生産量を増やしたい。

田中山・高原地区を中心とした野菜は、給食用食材として活用することに取り組み、生産量の拡大を目指したい。

問

堆肥を活用し農業振興に結び付け、財源確保

のために、製品は販売し歳入を図りたいとのことですが、堆肥の価格と販売はいつまで検討するか。

答

農業振興策は難しい問題があり何とも言えない。すぐに答えが出るものではない。話し合いをしながら方向性を作っていく。

生涯学習施設（葎山運動公園）の充実について

問

この施設は利活用が盛んで、利用者は富士山の眺望に満足しているとの声を聞くが、スポーツ大会誘致の考えは。

答

積極的な誘致は難しい。基本的には市民優先。

問

多目的広場・野球場の観覧席に屋根の設置を。

答

熱中症や熱射病が危惧される。木陰や日陰を作る事を視野に入れ、必要性和コスト・費用対効果を含めて考えたい。野球場の観覧席は高額になるが基本的には設置したい。

『街角カフェ』で

まちづくりを

後藤 眞一

問

市民主体のまちづくりに、「コミュニティ・カフェ」構想を。

答

人間関係の希薄化が課題。住民が、共助・協働の人間関係を築くために賛同するが、地域住民の発意による取組みと、人材発掘等検討したい。

国民健康保険の課題は、

広域化で解決するか

問

国・県の負担を増して財源を確保し、市町が運営すべきでは。

答

格差の是正・負担の公平性・財政基盤の安定化のため広域化が重要である。

手法については、もっと考えていかなければならない。

子育て支援は、保育の充実で

問

① 幼保一体化の考えは。② 放課後児童クラブの拡充は。③ 子育ての連続的支援のために「サポートファイナル」の活用を。

答

① 国の動向を注視し、慎重に検討したい。待

機児童もなく危機感はない。将来の就学前教育に対する姿勢で、差が出ると認識している。② 施設面で四年生以上の受け入れは難しい。要望を見ながら、真剣に検討したい。

教職経験者を増員し、指導の充実を考えたい。

特別支援学級児童は、在学

校の放課後児童クラブに入る。③ 子どもの情報を正確に共有することは重要。活用状況を調査して検討したい。



みんなで子育て

委員会の報告

12月定例会において、3常任委員会に付託された、平成22年度補正予算、条例改正の制定及び各委員会の視察研修等の報告です。

総務委員会

一般会計補正予算

■地上デジタル放送電波 遮へい対策事業とは

地デジ対策については、市政懇談会での説明や、総務省でも電波状態を地域に向いて調査をしている。そんな中でどうしても視聴できないのが長瀬地区に六世帯あり、この地区の共聴組合に補助をするものである。

高齢者の方については、相談や訪問時に説明し、生活保護世帯には、無償デジタルチューナーで対応する。

■県営事業市町負担金 軽減交付金とは

※財政力指数が低い団体の負担軽減を図るため、県平均以下の団体に交付されるもの。当市は県平均に近く、県要綱で計算された額となっている。

※財政力指数とは

財政力指数とは、地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で割り、得た数値の過去3年間の平均値をいう。財政力指数が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い。



■人事管理事業の、職員採用試験について

国庫補助を受け、文化財保護整備計画を進めるために、学芸員を一般公募する。

■地域観光情報発信事業とは

緊急雇用対策事業で、ラジオ局と契約し、番組企画スタッフ二名、アナウンサー一名を養成する。事業期間は一四カ月で、平成二二・二三年で雇用する。

視察研修報告

■兵庫県豊岡市

●行政改革大綱・実施計画の進捗状況について

平成一七年四月に一市五町が合併し、平成二六年度までに一〇〇億円の公費削減を目指している。旧町の庁舎を支所として運営している点や、行政改革の取り組みと支所運営の状況について視察した。

■京都府福知山市

●国民健康保険事業の運営と特定健診事業の状況について
福知山市では医療費がかさみ、国保財政の負担になっていく。保険料収納率と合わせ、国保財政の健全化の取り組みについて視察した。

平成二一年度、四年ぶりに保険料を値上げしたが、増大する医療費、長引く経済不況、さらに新制度など大変厳しい状況下であり、事業運営は苦勞しているようであった。

平成二一年度特定健診の受診率は低く、目標値には達していない。医療機関が市内に多く周辺部に少ないため、集団健診と個別診断を実施して

いる。集団健診はがん検診を同時に受けられるようにし、個別健診の期間を延長するなど医師会と協議し、受診しやすい体制をつくっている。

■京都府舞鶴市

●赤れんが博物館

旧海軍が建設した多くの建造物があり、赤れんがが異国情緒をかもし出していた。赤れんが遺産群が市内に点在し、これらを残すだけでなくジャズ祭りなど、事業活用している状況を視察した。

また、館内には葦山反射炉に使用したれんがと、反射炉の役割や構造などが展示されていた。



市民に利用されている赤れんが倉庫

観光建設委員会

一般会計補正予算

■道路維持補修工事の地区要望は

毎回、地区からの要望が多く、全てに応じられないが、二〇箇所ぐらいの補修工事を予定している。

■長岡川都市下水路改修工事の進捗状況は

補正額は、五四〇〇万円で、ガソリンスタンド付近まで工事を予定している。しかし、戸沢川との合流点までの一五〇m位は残る。県の補助金の関係もあるが、戸沢川は平成二三年三月三十一日に完成となる。長岡川も早めに合流点までを完成したい。

■広瀬公園維持管理事業の内容は

広瀬公園プールは地下水を使用しているが、地下水温が低くないため毎年藻が発生し、発生を防ぐためにろ過機を回している。今年は、猛暑が続

き大量発生した。水温を下げため、ろ過機と水道水を使用したので、電気料・水道料を補正した。

■あやめサミットについて

平成二四年七月頃、伊豆の国市であやめサミットを開催する予定である。あやめは市の花であり、あやめサミットにあわせて花苗を分けて普及していく予定である。

■葦山文化センター維持管理事業工事の内容は

施設全体の形状が複雑に分かれていて、健全な管理、監視が困難な状況にある。進入禁止のためチェーン八箇所取り付け工事と、死角場所に点灯式防犯ライト八箇所の設置工事を施工する。

■地域観光情報発信業務委託の内容は

F M放送局で、観光や行楽地等の情報を収集し、それを番組として放送するもので、来年の四月から一年間、毎週一回生放送を午後一時から三

〇分間実施する予定である。

下水道事業

特別会計補正予算

■受益者負担金賦課徴収事業は

受益者負担金の該当者は、全体で五四九名。一括納付による報奨金の該当者は、三四〇名である。

■テレビカメラ調査委託料の内容は

移管を受けた星和立花地区の下水道管の予備調査を実施したところ、かなり損傷があった。今回テレビカメラを導入して損傷の度合いを調査する。

条例の改正

■手数料徴収条例の一部改正について

市街化調整区域に家を建て替える場合等に必要となる適合証明の交付に関し、審査を伴うものは建築許可申請と同額の手数料を、審査を要さな

い宅地分譲の開発行為等については、一般の証明の手数料を新たに徴収することが改正の主なものである。

視察研修報告

■大分県国見町

●くみに農産加工堆肥化施設

農産物の加工過程で発生する玉葱の搾りかすや皮などの残滓・汚泥などを発酵処理し、その堆肥を契約農家に低価格で提供し、地域内農産物の調達率の向上により農家所得の増大を図っている。

この施設は、第三セクターで運営しており、生産から廃棄処理までのエコシステムの体制が確立されており、当市の環境にやさしい事業として参考にしたい。

■福岡県八女市

●JA八女

福岡県の主要野菜生産額でイチゴが第一位で、全体の二八％の割合である。福岡八女農業協同組合管内で生産されている福岡県の代表的なイチゴ「あまおう」は商標名である。栽培は福岡県内のイチゴ生産者に限定されている。これは、県内農家の利益と産地競争力を確保することが目的であった。品質の良いイチゴを生産し、ブランド力を高めるためには、栽培管理の指導が行き届く県内に限定することが良いと考えられた。この「あまおう」の生産農家の圃場を見学し栽培状況等の説明を受け、当市の農業振興を推進していくのに参考になった。



くみに農産加工堆肥化施設

福祉文教委員会

一般会計補正予算

■ 債務負担行為の内訳は

■ 韮山城址現状調査・基盤整備事業（緊急雇用対策）補正限度額一九四二万六〇〇〇円。
 ■ 長岡幼稚園建設事業（解体工事第二期分）補正限度額七五〇万円。市内遺跡発掘調査事業（発掘調査委託料）補正限度額四七二万五〇〇〇円。
 ■ 三事業とも期間は平成二二年度から平成二三年度まで。

■ 共和幼稚園建設事業

補正額六六〇万円。平成二三年度より、園舎建設工事着手に伴う仮園舎を韮山南小学校の空き教室を使用するための改修工事費。

■ 障がい者福祉費補正内訳は

補正額三五三五万三〇〇〇円。自立支援医療事業四三万八千〇〇〇円。障がい者（児）自立支援給付事業二七五万九千二〇〇〇円。精神

障がい医療費助成事業一、二八〇〇〇〇円。心身障がい者（児）施設運営事業七〇万四〇〇〇円。障がい程度区分認定事業一〇万五〇〇〇円。地域生活支援事業一三五万円。

■ 介護保険特別会計補正予算

■ 保険給付費の内訳は
 補正額二九五万円。特定入所者介護サービス費二九三万七〇〇〇円。特定入所者介護予防サービス費一万三〇〇〇円。

■ 条例の制定

■ 高齢者温泉交流館の設置、管理及び使用料に関する条例の制定について

公共温泉入浴施設「めおと湯の館」を高齢者の利用に対応した施設に移行するための条例制定をする。

■ 視察研修報告

■ 山梨県都留市

● 健康福祉センター（いきいきプラザ都留）について
 少子高齢者社会を迎える中、保健・医療・福祉が連携した市民サービスをを行うために中核拠点として位置付けられた施設。地下から三階まで「保健・医療・福祉」が連携した総合的な市民サービスの施設だということが実感でした。

■ 長野県茅野市

● 福祉バスの運営事業について
 「福祉バス」として六五歳以上の高齢者や障がい者の利便を図ることを目的として、生活路線バスの運行が少ない地域や通っていない地域を中心に、福祉バスと生活路線バスの共存共栄を図りながら運行している。

平成一〇年に「茅野福祉バスを実現する会」より依頼されたから一〇年経過しているが、その間運行路線・運行回数・乗車率・採算性等について再三市民と協議してきた。数々の問題も発生し難しい事業だと痛感したが、出来ることから実現し

ていくことも必要だと考えられる。

■ 長野県松本市

● 松本市立開智小学校の英語活動のあり方について

文部科学省の認定を受け「コミュニケーションの楽しさを感じ、伝え合う力を育む外国語活動」を研究テーマとして研究を進めている。英語ノートを活用し楽しく授業を進める授業プランや年間カリキュラムを作成して実践している。

全校インプット（学習環境整備）として階段等に英語の単語を貼り、英語に慣らす。校内放送等にも英語を活用していた。地域にあるものを教材として学習に取り入れる事も必要で、英語嫌いな子どもを作らない事を一番大切にしていた。

● 支援員制度の取り組みについて

自閉・情緒学級では、教科学習並びに生活単元学習の個

別指導を行っている。児童の気持ちや思いの聞き役になり、休み時間においても遊びや話の相手になっている。

知的障がい学級では、担任の補佐役として教科学習の個別指導にあたり、生活単元学習では、児童の作業や介助や見守りを行っている。個別支援や指導の補助をしている。

成果としては、多くの目で見守ることにより、その子の良さを伸ばす支援が可能となってきたり、支援員と担任や他の教員の共通理解が深まり、学校全体でこどもを温かく支援する体制や雰囲気ができつつある。



英語授業参観

平成22年 第4回(12月)伊豆の国市議会定例会

第4回定例会は、12月2日より12月17日までの16日間の会期で行われ、選挙2件、条例制定6件、補正予算6件、諮問1件、意見書2件、決議1件、上程可決承認されました。

議案等一覧

- ◆外国の地方公共団体の機関等に派遣される伊豆の国市職員の処遇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ◆伊豆の国市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ◆伊豆の国市税条例の一部を改正する条例の制定について
- ◆伊豆の国市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について
- ◆平成22年度伊豆の国市一般会計補正予算(第4号)
職員の期末・勤勉手当の減額、長岡川都市下水路整備事業(5,400万円)など、歳入歳出にそれぞれ1億6,800万円を追加し、予算総額を186億4,000万円とするもの。
- ◆平成22年度 特別会計補正予算
〔国民健康保険(第3号)・後期高齢者医療(第2号)・介護保険(第3号)・下水道事業(第3号)・簡易水道等(第3号)〕
- ◆伊豆の国市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
市街化調整区域における建築確認申請の適合証明に係る手数料の新設など。
- ◆伊豆の国市高齢者温泉交流館の設置、管理及び使用料に関する条例の制定について
平成23年4月から供用開始となる高齢者温泉交流館「めおと湯の館」の設置に伴うもの。
- ◆人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

議員発議・意見書等

- ◆脳脊髄液減少症の診断・治療の確立を求める意見書の提出について
- ◆ヒトT細胞白血病ウイルス1型(HTLV-1)総合対策を求める意見書の提出について
- ◆当地における順天堂大学医学部附属静岡病院による地域医療の充実に対して支援・協力する決議
- ◆議長の選挙
- ◆議会運営委員の選任について

▶▶▶ 次回議会の予定 ▶▶▶

平成23年第1回3月定例会議会日程予定
予算審査を中心に議会運営をします。

2/28 議会初日
3/9・10・11日 一般質問
3/22 最終日

11月臨時会

可決承認された議案一覧
平成二十二年十一月三〇日

- ◆交通事故事案における損害賠償額の決定及び和解
- ◆専決処分等の報告及び承認について(三件)
専決処分等の報告をすることができない職員
の規程の一部改正。
- ◆伊豆の国市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
一般職員の期末手当〇・一・五月、
勤勉手当〇・〇・五月の減額と給
料表の一部改定などの改正。
- ◆伊豆の国市の市長・副市長の給与
に関する条例の一部を改正する条
例の制定について
- ◆伊豆の国市教育長の給与、勤務
時間その他の勤務条件に関する
条例の一部を改正する条例の制
定について
右二項目は期末手当を〇・二月
減額する改正。
- ◆伊豆の国市議会議員の議員報酬
及び費用弁償等に関する条例の
一部を改正
する条例の
制定につい
て



いちご祭り

議員発議

議会だより 特別委員会

委員長 後藤 眞一
副委員長 鈴木 平一郎
委員 天野 佐代里
" " " 鈴木 照久
" " " 水口 幸雄

編集後記

地方分権・地域主権だ
といわれて長い。行政は事
務量対策に苦慮し、議会
も改革だ基本条例だとに
ぎやかだ。

国や県からの権限と予
算の「移譲」が唱えられた
ものの内容はまだ。上から
目線の「委譲」ではないか
と、疑問を感じる。

「地域のことは、地域で
…」と問われ、創意豊かな
施策と事業展開が求めら
れ、議会も脱皮をし、政
策提言力など議会・議員
の向上が求められている。

忘れてならないのは、主
権者は住民であり、市民
の思いが映し出される確
かな議会活動の展開が求
められていることを…。

(一)